

# この朝顔は、明後日朝顔プロジェクト 「ながら」(岐阜県美術館)より、 2021 年から受け継いだタネで育てています。

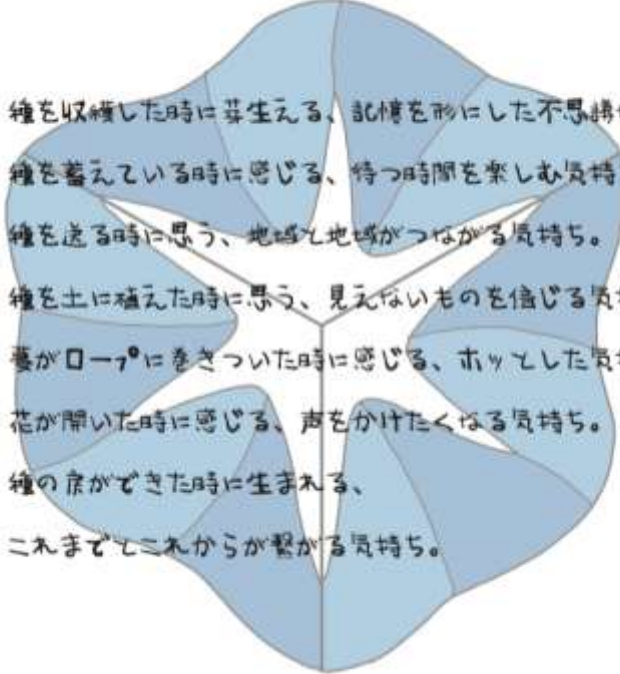
## 《明後日朝顔プロジェクトとは》

2003 年に新潟で開催された「大地の芸術祭 越後妻有トリエンナーレ」において、アーティスト・日比野克彦が新潟県十日町市筋平の集落の住民たちと共に始めた朝顔を育てるかたちで始まったのが「明後日朝顔プロジェクト」です。

そして 2005 年に水戸で開催された日比野の個展を機に初めて朝顔の種が運ばれ、2006 年には福岡や太宰府、岐阜に運ばれました。その後も日比野克彦の各地での活動に呼応するかのように朝顔の種は全国へと運ばれ、朝顔の種が人と人、人と地域、地域と地域とが繋がる大きなネットワークの橋渡しとなっています。

朝顔の育成を通して、人と人・人と地域・地域と地域のコミュニケーションを促し、現代社会に於ける人と地域の関係の検証、人と人の関係性の中から創造されてくるカタチを芸術の根本と捉え、社会の中における芸術の機能性・多様性を試みています。

## 明後日朝顔の 7 つの気持ち

- 
- 1 種を収穫した時に芽生える、記憶を形にした不思議な気持ち。
  - 2 種を蓄えている時に感じる、待つ時間を楽しむ気持ち。
  - 3 種を送る時に思う、地域と地域がつながる気持ち。
  - 4 種を土に植えた時に思う、見えないものを信じる気持ち。
  - 5 蔓がロープに巻きついた時に感じる、ホッとした気持ち。
  - 6 花が開いた時に感じる、声をかけたくなる気持ち。
  - 7 種の床ができた時に生まれる、  
これまでとこれからが繋がる気持ち。

明後日朝顔プロジェクト



スイトピアセンターでの育成状況



スイトピアセンターでの育成やワークショップの実施にあたり、  
今年は、大垣市女性団体懇話会のみなさまの協力を得て活動を実施しています。



SUITOPIA CENTER  
OGAKI CITY CULTURAL FOUNDATION



# 2024 年・昨年の様子

2024/4/17-29 <ロープ張り・種うえ>



2024/5/5-8 <発芽>



2024/5/26 <苗植え>



2024/6/3-13 <蔓が伸び、開花>



2024/7/15



2024/8/21



2024/9/16



2024/10/4



## 市民会館での様子(2021 年～2023 年)

2023 年



2022 年



2021 年



# 明後日朝顔ワークショップの記録

2025 年 5 月 5 日(日) 「明後日朝顔の種を描こう！ & 種の配布」

2024 年に収穫した種の中から、お気に入りの種を選び自由に描き、その種を小さなポットに植えてもらい、名前をつけてもらいました。現在、生育中です。



2024 年 10 月 13 日(日) 「明後日朝顔の蔓でリースを作ろう！」

朝顔の蔓をロープから外して丸めてリース状にして、敷地内の木の実やリボンなどを使って自由に飾りつけました。



2024 年 12 月 8 日(日) 「明後日朝顔の種を描こう！」

蔓と実の中から、種を分別して、お気に入りの種を選び、その種から想像をふくらませて自由に描きました。



2025 年 11 月頃、明後日朝顔の蔓を使ったリース作りワークショップ開催予定!!